

事業所名 グループホーム寿の家希中央

作成日 : 令和 元年 11 月 30 日

評価結果

市町提出日 : 令和 元年 12月3 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束委員を定期的で開催し、職員一人一人が身体拘束や行動制限についての弊害を正しく理解し、身体拘束に向けて取り組むことができる。	身体拘束廃止に向けた、方法・理解を深める。	定期的に会議を設け、具体的に「なぜ、身体拘束は問題なのか」職員が個々に把握し基本的なところから共通意識に努めていく。	12 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。